

大地震 行動マニュアル

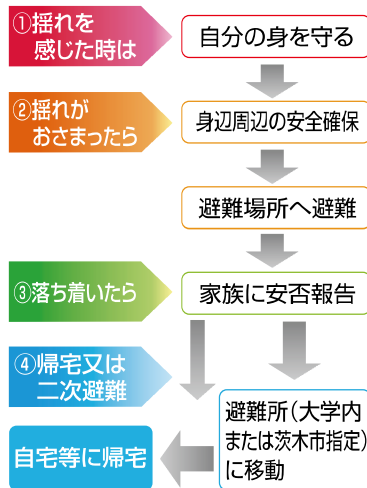
安威キャンパス
総持寺キャンパス

この「マニュアル」は大地震等の非常時における行動指針をまとめたものであり、災害が発生したときに内容を十分に理解し、いざという時に役立つものにしてください。



追手門学院

地震発生



①揺れを感じた時は

(大学にいる時)

身の安全を確保する

- 机の下にもぐり、バッグ、衣類で頭などを覆う。
- 廊下、グラウンド、体育館などでは中央部でしゃがむ。
- あわてて外へ飛び出さない。

脱出路を確保する

- ドアを開けて、ガラス付近から離れる。

(総持寺キャンパス)
大学棟2F~4Fは外側扉を開く。
5Fは内廊下側扉を開く。

- エレベーターは最寄り階で自動停止するので、扉の開いた階で速やかに降りる。

※教職員の避難誘導がある場合、その指示に従い行動してください。避難誘導は構内非常放送でもお知らせします。

(通学・通勤の途中)

各自の判断で自宅に戻るか大学へ行く。

1) 乗り物内では

- 急停車することがあるので、つり革や手すりに両手でしっかりつかまる。
- 途中で停車しても勝手に車外へ出たり、飛び降りたりしない。
- 乗務員の指示に従い、落ち着いて行動する。

2) 路上では

- 倒れそうな電柱や垂れ下がった電線に注意する。
- 頭を保護し、落下物から身を守りながら、空き地等安全性の高い場所へ退避する。

②揺れがおさまったら

周囲の安全を確保する

- 安全な場合は、あわてて動かない。

安全を確認できない場合は避難場所へ

- 飛び出さない。
- 落下物やガラスに注意。
- 地面の亀裂、陥没や余震に注意。
- エレベーターは使用しない。
- 誘導灯が目印。

*避難場所

↳ 安威キャンパス
第1グラウンド
総持寺キャンパス
(大学)西河原公園
(中高)グラウンド

※日頃から各建物の非常口および避難経路を確認しておいてください。

地震に備えて

南海トラフ巨大地震をはじめ、上町断層帯地震などの発生が予測されています。

大学が所在する茨木市は、南海トラフ巨大地震の防災対策推進地域に指定されています。大地震の発生を防ぐことはできなくても、日ごろから地震に対する認識を深め、その対応を事前に準備することで、災害時の被害を軽減することができます。

■日頃の準備

- 避難場所・避難経路の確認
- 家族との連絡方法及び待ち合せ場所の確認
- 帰宅ルート及び所要時間の確認(災害時徒歩 約2.5km/h)
- 非常用携行物・持出品の確認(食料含む)
- 居住地の強度等の確認

③落ち着いたら

携帯各社の災害伝言板サービス

(スマートフォン)災害対策アプリ
(携帯電話)メニュー画面
→あんしん(例:ドコモ)

体験サービスのサービス開設期間

- 毎月1日・15日(00:00~24:00)
- 防災週間(8月30日 9:00 ~ 9月5日 17:00)
- 防災とボランティア週間(1月15日 9:00 ~ 1月21日 17:00)
- 正月三が日(1月1日 00:00 ~ 1月3日 24:00)

災害用ブロードバンド伝言板

PC等から
<https://www.web171.jp>へ
アクセス

災害用伝言ダイヤル

1. **171** をダイヤル
2. 伝言の録音 **1** または 再生 **2** を選ぶ
3. 被災地の方の電話番号を入力する
4. **1** (※プッシュ式電話機の場合)
5. 録音または再生
6. 録音終了 **9** (※プッシュ式電話機の場合)

※被災地の方も、被災地以外の方も利用方法は同じです。

■利用可能な端末 / 加入電話(固定電話・携帯電話)、公衆電話

- 蓄積伝言数 / 1電話あたり 1~20伝言
- 録音時間 / 1伝言 30秒以内
- 伝言保存期間 / 提供終了まで

④帰宅又は二次避難



●大学から主要都市までの距離

大阪市内: 20km 徒歩 約8時間

(所要時間は2.5km/hで計算)

帰宅について

- 余震がおさまらず落ち着いたら、自宅に帰れるか検討する。
- 災害時に交通機関が不通となった場合、徒歩で帰宅できる目安は、20km以内。(左図参照)
- 災害時徒歩 約2.5km/h

おおさか防災ネット



(QRコード使用出来ない機種もあります。)

【大阪の日の出・日没時刻】 (目安)

月日	日の出	日没
3月20日	06:02	18:10
6月20日	04:45	19:14
9月20日	05:44	17:58
12月20日	07:01	16:51

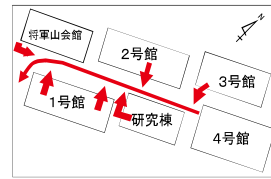
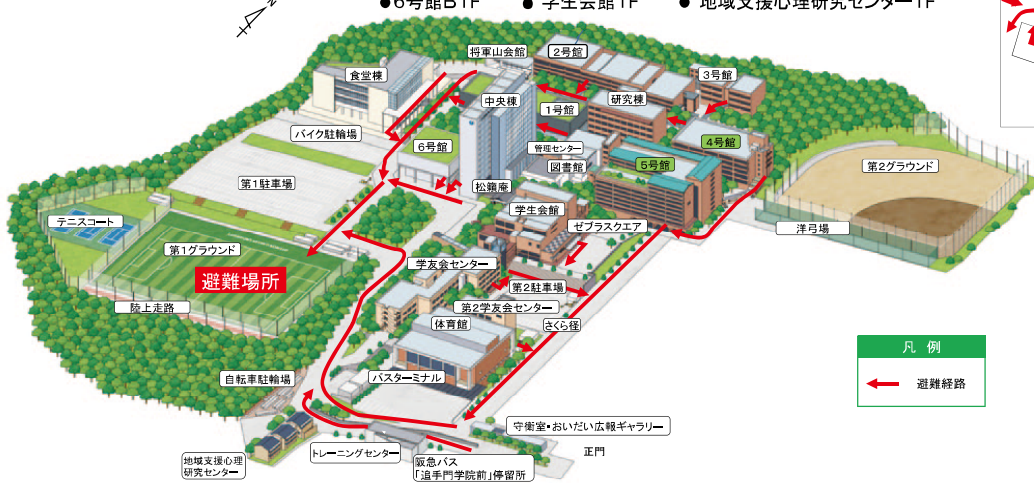
※悪天候は1時間早く暗くなる。

避難経路図

安威キャンパス

AED学内設置場所

- 1号館1F
- 2号館1F
- 3号館1F
- 4号館4F
- 5号館B1F
- 6号館B1F
- 中央棟2F
- 研究棟1F
- 図書棟2F
- 食堂1F
- 体育館1F
- 学生会館1F
- 学友会センター 1F
- 第2学友会センター 4F
- 第1グラウンド救護室
- 第2グラウンド入口
- 将軍山会館1F事務室
- 地域支援心理研究センター1F
- トレーニングセンター(追分)1F
- 保健室(研究棟1F)
- 正門守衛室



4号館・5号館の避難階

避難経路に接する非常口が階により異なる建物

(4号館)

- 1F~3F→1F
- 4F→4F
- 5F→5F

(5号館)

- B1F~4F→B1F
- 5F~8F→5F

非常用物品の用意

日頃から携帯しておく便利な物

- 現金(小銭も)
- 身分証明書
- 健康保険証
- アドレス帳
- タオル・ばんそうこう・包帯
- 雨具
- 携帯充電用USBケーブル
- 手回し充電ラジオ・ライト
- ポリエチレン製ごみ袋
- ティッシュ・ウエットティッシュ
- 油性マジックペン
- 非常用保温アルミシート
- チョコレート・あめなど

その他非常用に必要な物

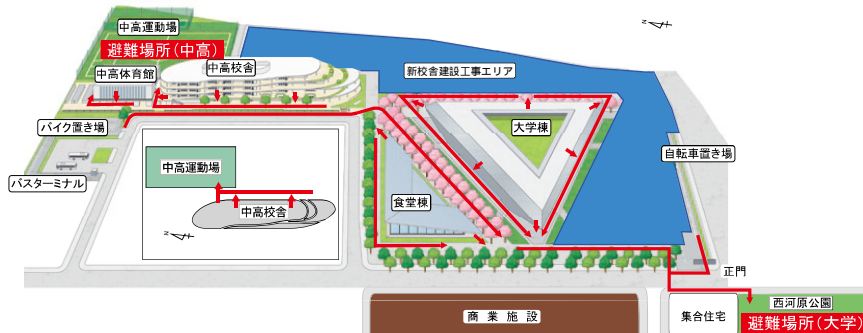
- 預貯金通帳
- 印鑑
- 常備薬とその処方箋
- 上着・下着・靴下
- 運動靴
- リュック
- カセットコンロ
- 懐中電灯
- ひも・ロープ
- ろうそく
- 予備電池
- 缶切り・栓抜き
- スリッパ
- 洗面用具
- 使い捨てカイロ
- 非常用食料・水

避難経路図

総持寺キャンパス

AED学内設置場所

- (大学)
 - 大学棟各階 東側エレベーターホール
 - 保健室(大学棟1F)
 - 食堂棟
- (中高)
 - 事務室前(中高校舎1F)
 - 保健室(中高校舎1F)
 - 職員・講師室(中高校舎2F)
 - 体育館



安否確認について

地震等大規模災害が発生した場合の安否確認を OIDAI アプリ「安否確認機能」を使用して行います。

【対象】 大学在學生(学部生・大学院生)、大学教員

地震発生!!



本人情報

氏名	
学籍生徒番号	
住所	
電話番号(携帯)	
生年月日	
血液型	
持病	
常用薬	
アレルギー	

連絡先記入欄

〈緊急連絡先〉	
〈家族の連絡先〉	